

みんながつながって楽しめる光が丘フェス

# CONNECT2022

活動報告書



CONNECT実行委員会

練馬区光が丘地域イベント

みんなつながって楽しめる光が丘フェス

# CONNECT

つながろう！楽しもう！

リアル開催  
3年ぶり

2022年  
11月3日  
に実施  
しました

CONNECTは2019年に第1回目を開催した、練馬区光が丘地域で企業・団体・店舗・住民・自治体を楽しみながらゆるやかにつながることのできる機会創出を目指したイベントです。コロナ禍において、子どもも大人も思いっきり遊び、周囲の人々と関わるのが難しくなりました。しかし、いろいろな体験を通じて周りの人の存在を感じながら、楽しんだり五感を使ったり、多様な文化や価値観に触れてお互いを理解し受け入れることは心身を育む上でも住みやすい「まちづくり」においてもとても大切です。

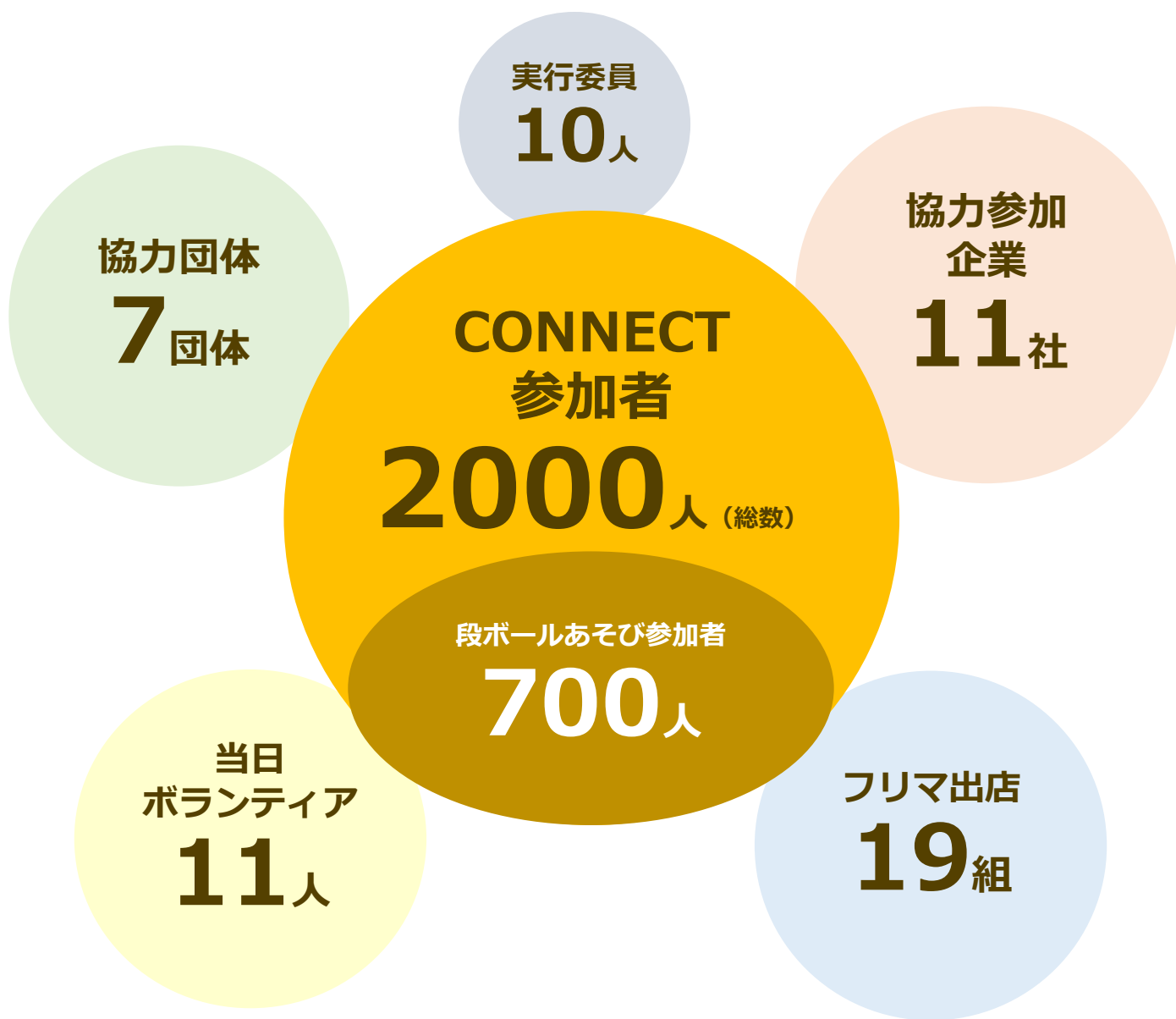
2022年、ウィズコロナのフェーズに入り、密を避け対策を講じたらできることがあるのではないかという思いをもった地域の保護者10名がCONNECT実行委員会を立ち上げ、地域の団体や店舗、企業の協力をいただきながら、また当日は2000人以上の方々にご参加いただき、無事CONNECT2022を実施する事ができました。

今後も、SDGs（持続可能な開発目標）ゴール11「住み続けられるまちづくりを」をはじめとする目標の達成を、ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン（DEI：多様性、公平性、包括性）の中でみんなつながって楽しむ機会を通じて実現する取組みを企画していきたいと思えます。

CONNECT実行委員会 委員長 岸 洋子



# 数字で見るCONNECT2022



## CONNECT2022開催にご協力をいただいた企業・団体・自治体

【主催】CONNECT実行委員会 【後援】光が丘地区連合協議会

【協賛】練馬区教育委員会、練馬区地域文化部協働推進課

【協力】光が丘パパの会、梁山泊空手道、ルーデンスジャパン、ガールスカウト東京都第172団、ボーイスカウト練馬第13団、NPO法人プレイタンク、光が丘消防署、アート引越センター、ホテルカデンツァ東京、すまいる情報光が丘、Smartgive、JCOM東京、パルシステム、モスバーガー練馬春日町店、丼丼、Bar地下室、家族のらーめん食堂はないち 春日町店、イタリア食堂 la collina di luce、ハト&ピース、コバヤシ、とも鍼治療室、民謡が丘公園、旭太鼓、アフリカダンスドライブス、DJ、cement milk、ほか

【同時開催】NPO法人プレイタンク主催 “「まち」のプレーパーク”、ボーイスカウト練馬第13団主催 “オレンジフェスタ”

# 企業・団体連携

CONNECTは地域をつくる企業・団体・店舗・住民・自治体のみんながつながって楽しめるイベントを共創しています。みなさまのご協力を得て、イベント当日はたくさんのコンテンツが体験できる一日となりました。

## イベントで実施したコンテンツ

### 段ボールあそび（「まち」のプレーパーク）

主催：NPO法人プレイタンク

協力：光が丘地区連合協議会（光連協：町会）、  
地域保護者、CONNECT実行委員会

物品提供：アート引越しセンター（段ボール400枚）

参加者：663人（大人282人、子ども381人）

0～3歳80人、4歳～未就学151人、小学1～3年130人、小学4～6年18人、中学生2人  
住まい光が丘地区73組、その他練馬区156組、練馬区以外5組

「段ボールで思いっきり遊びたい」という熱い想いを実現するため、地域の保護者たちが光が丘公園で定期的にプレーパークを展開するNPO法人プレイタンク主導のもと、段ボールあそびを行いました。アート引越しセンターより提供いただいた400枚と地域保護者が集めた100枚の段ボール計500枚を使い、光連協のシルバーメンバー、保護者ボランティアたちが段ボールを組立て、受付を設置し、CONNECT開始時間より早い10時から段ボールあそびコーナーを開始。段ボールを自由に使って迷路や電車、窓をくりぬいたおうち、雨どいと組み合わせたピタゴラスイッチでのどんぐり転がしなど、子どもたちの想像力が次々に実現する世界となりました。使い終わった段ボールは、光連協が回収し、廃品回収に出すことで、地域に役立つ資金となる循環が生まれました。光連協は、町会活動に加え、日ごろから光が丘地域の公園や公道の清掃活動を実施し、まちを美しく保ってくれています。

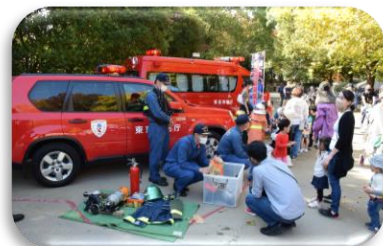


## 町会・消防署との連携

光連協がCONNECTの会場レイアウト、前日の公園落ち葉清掃、トイレの修繕などサポートしてくれました。



光が丘消防署が出展し、消防士のユニホーム試着体験などを通じて防火の大切さを広めてくれました。



## 運動あそび JUMP-JAM (ジャンジャン) (ルーデンスジャパン)

運動でもない  
遊びでもない

『運動』を『遊び』にリ・デザインし、身体を動かす楽しさや心地よさを実感できるプログラムとして都内140か所以上の児童館・学校で取り組まれているJUMP-JAMが1日限定で光が丘の夏の雲公園にやってきてくれました。身体を使った鬼ごっこやゲームを通じ、運動することが好きでも嫌いでも、得意でも不得意でも、トレーナーさんたちの誘導で子どもも大人も気がつくど誰もが身体を動かし、遊びに夢中に。

「一緒に遊ぶのってやっぱり楽しいね！」という声がたくさんの参加者から寄せられました。



## 難民支援用衣服回収&モンキーブリッジ (ボーイスカウト練馬第13団)

午前中、同時開催として「オレンジフェスタ」を実施していたボーイスカウト練馬第13団が、午後からモンキーブリッジを一般開放してくれました。

設営に3時間もかかるというモンキーブリッジは、全国のボーイスカウトの中でも設営できる団が希少とのこと。高い位置にロープでできた橋を、ドキドキしながら渡る体験は大行列でした。

ボーイスカウト日本連盟がユニクロとコラボして実施している難民支援用衣服回収プロジェクトの一環として、衣服回収を実施し、地域のみなさまのご協力により、CONNECTでは子供服2,150枚、大人服74枚と団が例年実施している回収と比較し5倍の衣服が集まりました。



## 民謡&盆踊り (民謡が丘公園)

光が丘周辺に暮らす、民謡バンド「民謡が丘公園」のみなさまが、昼過ぎから夕方にかけて、会場の人たちを巻き込んで民謡の演奏と盆踊りを行いました。

ステキな着物と笠を身につけ、三味線や太鼓をリズムカルに奏でる音色は会場のみなさまをどんどん魅了し、現代的なリズムにアレンジされた盆踊りのBGMに合わせて盆踊りの輪がどんどんと大きくなりました。コロナ禍で地域の夏祭りや盆踊りが数年中止となっていたため、初めて盆踊りを体験する幼児や久しぶりに踊る大人、みんな笑顔で輪になりました。



## アフリカダンス (トライブス)

CONNECTのオープニング演奏を飾ってくれたアフリカダンストライブスのみなさま。太鼓、コラという弦楽器、木琴のようなバラフォン、と珍しい楽器が並び、心地よい音楽で会場のリズムがすぐに一体になりました。

イベント前に動画でダンスのレッスンを公開し、練習できるようにしてくれていたのので、ダンスチャレンジではたくさんの子たちがダンサーのあやさんと一緒におうちや会場で練習したダンスを一生懸命披露してくれました。コロナ禍で海外との交流も難しい中、音楽とダンスで異文化を楽しむことができました。



## フリーマーケット

地域の交流の場として、CONNECTではフリーマーケットスペースを設けました。20組の方々がハンドメイドの品やサイズアウトした服、卒業したおもちゃなどを販売し、たくさんの交流が生まれました。



## 和太鼓演奏と体験 (旭太鼓)

光が丘のお隣、旭町で長年和太鼓演奏をされている旭太鼓さんは、例年光が丘地域の盆踊りでも和太鼓でお祭りを盛り上げてくださっていました。コロナ禍に入り、和太鼓の演奏が行われるお祭りやイベントは一気に減ってしまいましたが、久しぶりに光が丘地域に来ていただき、たくさんの人の前で演奏してくださいました。

また、「太鼓をたたいてみたい!」という子どもたちに、和太鼓体験の機会も提供してくれました。大地に響く大きな音を自分の手で出す体験とカッコいい演奏、きっとたくさんの新しい和太鼓ファンが生まれました。



## モスバーガーとリルモスくん (モスバーガー練馬春日町)

会場近くにあるモスバーガー練馬春日町店が地域の方々との交流と地域貢献にという想いで出店してくださり、会期前のチラシ配布からご協力いただき盛り上げてくださいました。当日は、大人気のチーズバーガー、モスチキン、温かいスープが何度も売切になり店舗に補充に行くほど大人気。

また、マスコットのリルモスくんが来てCONNECTを盛り上げてくれました。子どもたちに大人気のリルモスくんからひとときも離れたくない子どもたちと会場内で移動の際も一緒に手をつないで歩いてくれました。また、CONNECTを手伝ってくれた学生ボランティアたちへのボランティア証明書の贈呈も行っていました。



◀ 証明書贈呈式も子どもたちに囲まれる大人気のリルモスくん

## 丼丼

映画撮影所やテレビ局などへの仕出し弁当で有名な丼丼さんが、温かい料理を提供してくれて大人気でした。



## Bar地下室

光が丘のBar第一号であるBar地下室さんは、2019年のCONNECTから応援してくれています。JCOMの事前告知放送にも一緒に出演しました。



## パルシステムとこんせんくん (パルシステム)

CONNECT実行委員会メンバーにも会員がいるパルシステムがプリンやヨーグルトの試食、パンの販売で出店してくださいました。小さな子どもと公園で食べるのにパンはとても便利。

おなじみのキャラクターこんせんくんがなんとリアルで登場。子どもたちに大人気で、周りに囲まれて歩くのも難しいほど。温かい日だったので、ヨーグルトやプリンのひんやり冷えた優しい甘みが疲れを癒してくれました。



## 出展・出演・ご協力いただいた方々



地域の方々やお店、団体が力を合わせて作ったイベント。会場を終始音楽で盛り上げ雰囲気を作ってくれたDJさん、赤ちゃん連れの人たちが抱っこ紐をほどいて一息付ける赤ちゃんスペースを提供してくれた方々、木にロープをつけてブランコを作ってくれた光連協、その他たくさんのお店やゲームスペースがイベントを盛り上げてくれました。地域の人のエネルギーが一つになったイベントとなりました。



# CONNECTを一緒につくった皆さまの声

## 光が丘地区連合協議会（光連協・町会）会長 高橋さん

これからの時代を考えると「多世代交流」が非常に重要なキーワードだと思います。親子、孫だけではなく、ひ孫世代が住まう光が丘が心地よく暮らせる場所となるために、光連協は子育て世代との連携を活動の中心としていきたいので、ぜひ皆さんと今後とも関係を深めていきたいと考えております。運命共同体として、ぜひ私たちにどのようなことをご望んでいるのか、どんとぶつけてきてください。

## ボーイスカウト練馬第13団 育成会長 伊倉さん

今年で創設53年目になります、地元のボーイスカウト練馬13団です。団の創設記念日11/3に毎年開催するオレンジフェスタとCONNECT同日開催を試み、これまで交流を持つ機会がなかった地元の方々のご縁をつなぐチャンスに恵まれました。『モンキーブリッジ』や『難民支援』…私たちの活動のほんの一部ですが体験いただくことが出来、また衣料回収を通じてみなさんの温かな想いを世界に繋ぐことが出来ました。このようなかたちで地域貢献が出来ることを、嬉しく思います。

## とも鍼治療室 塚田さん

ほぼ目の見えていない私と、全盲の妻、6歳の娘と共に暮らし、石神井公園で「とも鍼治療室」を開業しています。鍼灸術が専門で、CONNECTでは「東洋医学体質相談」を実施しました。人と人、地域と社会を繋ぐことを目指したCONNECTは、私自身がライフワークである「人と自然の調和に向けた活動」にもガチッと当てはまるものでした。視覚障害のある私が障害を感じることなく参加することができたのは、運営スタッフや、当日参加された方々のサポートあってのことと感じております。マイノリティー当事者の私が1ブースを構築させていただけたことも、多様性について深くご理解くださったからだ感謝しております。多様性を分かち合うひとつのきっかけに、何かのメッセージになればと思います。ありがとうございました。

## JUMP-JAMトレーナーのみなさん

■「キャップおに」をやっている時、置いてあった帽子の束を幼児さんがみつけ、帽子屋さんごっこが始まりました。「私のぼうしをかえてください！」と交わる子どもたち。異年齢だからその面白さに出会うことができました。■多くのパパママがお子さんと一緒に身体を動かしてくださいだったので、雰囲気の良いJUMP-JAMになりました。ありがとうございます。■練馬にお住まいの方々と身体を動かすことができ楽しかったです。私たちもみなさんとであい・ふれあい・つながりあいが増えて嬉しかったです。またいつか一緒に身体を動かしましょう！



## 民謡が丘公園 三味線担当さん

コロナ禍からお祭り好きな夫妻と趣味で始めた民謡バンドでしたが、CONNECT2023ではじめて皆さんに披露させていただく運びとなり、貴重な経験となりました。広い芝生でみんなで盆踊りをしたことや、遠くから駆けつけてくださったという方がいたこと、ノリの良い曲にからだを揺らしながら聴いてくれた方がいたことも本当に嬉しく、やってよかったと思いました。地域のつながりを…と主催の洋子さんがはじめたイベント。関わった分だけ、誰かとほっこりつながることのできる、名に違わぬ素晴らしいイベントです。開催まで大変な準備をしてくださった運営の皆さまにも心から感謝しています。ありがとうございました。



## 家族のらーめん食堂はないちさん

CONNECT2022に出店させていただきました。地域のつながりを深めたいというこのイベントが、当店のコンセプトでもある「家族で気軽に通えるらーめん屋」ともマッチしており、とても楽しく参加させていただきました。この活動がもっと広まって、もっと沢山の地域の方が参加できるイベントになればいいなと思っています。



## CONNECT当日運営ボランティア小泉さん

CONNECTさんイベント、天気にも恵まれ楽しいひとときでした。アフリカンダンスも貴重な体験でした。少子化の中、たくさんの親子連れが参加し地域で未来の宝を大切に育てて行く貴重な団体にエールを送ります。

## 出展者・出店者・出演者の声

### 段ボールあそびボランティアのみなさん（地域内保育園年長組保護者さんたち）

■親子とも初めての体験でしたが、何する？何が出来る？の相談から当日まで、とても楽しく参加できました♪こんなにたくさんの方々、地域で楽しめるイベントを作って盛り上げてくださっていることに感謝と感激です！また是非親子で参加したいと思います。当日印象的だったのは…♡大人、子供、主催者、参加者、たくさんの楽しそうな笑顔(皆、楽しいイベントを待ってたんだね！)♡小さい子供達もカッターやハサミを器用に使えるのに驚き！♡やっぱり音楽とダンスは盛り上がる！♡近隣からの出店は、お店の方々の普段と違う顔が見られて楽しい♪美味しい♪

■コロナが流行りだしてから、思いっきり外で遊んだりお友達と交流することを躊躇するようなり、秋祭りや夕涼み会などの保育園行事も中止。ちょうど今年卒園するので、最後の一年保育園のお友達との思い出の1ページになればと、この段ボールあそびを提案しました！子どもたちの想像をかきたて、自由に遊ばせるには、最低でも400枚ほどの段ボールを集める必要がある！と聞いたときにはびっくり！どう集めたらよいか悩みましたが、引越し業者のアートさんが快くその数をご提供くださるとおっしゃってくださり、早朝から倉庫まで、町会（光連協）のご協力を得て搬入、そして、片付けまで、怪我や事故なく無事に終わることができました！

■各企業の方のご協力と大人の少しのアイデアで非日常の空間ができ、特別な子供達の遊び場になる！とっても楽しい1日でした。たくさんの段ボールを前に子供達が自由な発想で遊ぶ姿を身近でみていて、まだまだ無限の可能性のあるイベントだと思います。参加させていただきありがとうございました。

■ダンボール遊びは、初めて参加するので何をしたら楽しいのかわからなかったのですが…みんなお友達や、ご家族や地域の方達で、お家や、ピタゴラスイッチみたいなものを作ったりと、ワクワクしながら遊べたなあと思いました♡お友達と沢山遊べたので、思い出ができて素敵なイベントでした！参加者さんや、CONNECTにご協力して下さった方に感謝致します！

### 梁山泊空手道さん

地域の子供たちと直に触れ合えて我々も大変勉強になりました。大人が楽しめば子供も楽しめる。大人が真剣に話せば子供も真剣に聞いてくれる。改めてそう感じました。これからも武道を通じて地域の青少年の育成に貢献させて頂きたいと思います。



### ハト&ピースさん

自作の焼菓子販売で出店させていただきました。いつか…と思っていた夢を後押ししていただき、色々な方との出会いがあり、感謝の気持ちで一杯です。幅広い年齢のご参加の皆様、地元の協賛者さん、沢山のいきいきした笑顔が溢れ、CONNECT主催者さんの思いが伝わる、地域の活性化につながるとも素敵なイベントでした。次回開催を心待ちにしております。

## 学校との連携

### 区立夏の雲小学校

今回、幸い晴天に恵まれて予定通り区立光が丘夏の雲公園で実施する事が可能でしたが、雨天の際は区立光が丘夏の雲小学校の体育館およびテラスをお貸しいただけるという調整を区立光が丘夏の雲小学校および区立光が丘春の風小学校両校の校長・副校長に調整いただきました。野外でのイベントにおいて、天候リスクは大きく、雨天時に屋根があり安全で広い場所があるというのは、たいへん安心して計画を進められました。また、イベント当日は、関係者の車両を行内駐車場に停車させていただきました。学校の先生たちもプライベートで遊びに来てくれて、行列に並んで子どもたちが懸命に作る綿菓子を購いし激励してくれました。

### 近隣の幼稚園、保育園、小学校、中学校

光が丘地域および周辺の小学校、中学校、幼稚園、保育園においては、イベントチラシを配布していただきました。次世代を担う子どもたちを地域でも支えられるよう、今後も連携したいと思います。

# CONNECTを通じ、繋がって楽しめるまちをつくる

## 持続可能なまちづくり

地域がこれからもサステナブルに発展していくために、CONNECTの実施を通じてSDGsにも取り組んでいます。2022年のCONNECTでは以下のゴールに取り組むことができました。

- ゴール4「質の高い教育をみんなに」
- ゴール11「住み続けられるまちづくり」
- ゴール12「つくる責任 つかう責任」
- ゴール17「パートナーシップで目標を達成しよう」

地域の中で、団体・企業・店舗・住民・自治体が、それぞれに持っている知恵や技術、持ち物を出し合うことで、繋がりが生まれ、子どもも大人も知らなかったことに触れる機会を得ることができました。フリーマーケットや難民支援用衣服回収、段ボールの回収などを通じて、不要になった物が改めて価値を持つ循環も創ることができました。

今後も、CONNECTの活動が持続可能なまちづくりにつながるように企画運営をしていきます。



## メディア露出

J:COMジモト応援！つながるNews




練馬・板橋のタウン誌Kacce 2022 vol.467



## CONNECT実行委員会

私たち光が丘周辺地域の保護者が、あったらいいなを大切にお祭りを創りました！

 <https://connect-61.jimdosite.com/>

 [https://www.instagram.com/connect\\_nerima/](https://www.instagram.com/connect_nerima/)



 [connect.nerima@gmail.com](mailto:connect.nerima@gmail.com)